

ガラスの植物園

Botanical Garden

2018.4.21 Sat. - 7.22 Sun.



左：「深い静寂 2015」(部分) 小曾川瑠那、2015年 / 右：「微小世界の拡大標本」(部分) 勝川夏樹、2016年

会 場：石川県能登島ガラス美術館 展示室 A・D

入 館 料：個人(高校生以上) 800円 団体(20名以上) 700円 中学生以下は無料

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休 館 日：5月15日(火)、6月19日(火)、7月17日(火)

出品作家：勝川夏樹 小曾川瑠那 佐々木類 西悦子 藤原信幸
(50音順)

主 催：石川県能登島ガラス美術館(公益財団法人七尾美術財団)

後 援：七尾市教育委員会 NHK金沢放送局 北陸放送 石川テレビ放送
テレビ金沢 北陸朝日放送 エフエム石川 ラジオななお

ガラスの植物園

Botanical Garden

2018.4.21 Sat. - 7.22 Sun.

*休館日：5月15日(火)、6月19日(火)、7月17日(火)



私たちは身近な草木から季節の移ろいを知り、新緑のみずみずしさ、咲き誇る花の美しさを愛で、花の散りゆく様に人生のあり様を重ねます。私たちの感情に寄り添いながら暮らしの様々な場面を彩る植物は、ガラス造形の世界でも、その魅力的な姿や生命力が作家の創造力を



掻き立て、実に多彩な作品が生み出されています。ガラスに表れた植物の姿は、その精緻で力強い自然の造形への驚きや、儚く美しいものへの憧憬、様々な記憶や感情をも内包し、私たちの心の深部に触れてきます。新緑の季節にぜひガラスの植物たちをご堪能ください。



関連プログラム

身近な草花でつくるハーバリウム

日時：5月4日(金・祝) / 5月6日(日) 14:00～

場所：別棟(旧ショップ・カフェ棟)2F

参加費：1,000円

所要時間：約90分

対象：小学校高学年以上

定員：各日20人

申込み：4月5日(木)より、電話にて受付(定員に達し次第締切ります)

※詳細はホームページにてお知らせします。

次回展のお知らせ

夏季特別展
「ガラスのうつわ
手から生まれる暮らしのかたち」
2018年7月28日(土)～11月4日(日)

作家の手で多様な表現を展開するガラスのうつわの現在を探りながら、暮らしに寄りそううつわの美しさを紹介します。



- 「植物の記憶」
佐々木類、2017年、作家蔵
- 「ジャーマンアイリス」
西悦子、2016年、作家蔵
撮影：池本一三
- 「微小世界の拡大標本」(部分)
勝川夏樹、2016年、作家蔵
- 「淡い陽 2016」
小曾川瑠那、2016年、作家蔵
- 「種子のかたち(小文間の植物シリーズ) 2015-2」
藤原信幸、2015年、個人蔵
撮影：小田喜逸朗

お問合せ / 石川県能登島ガラス美術館
〒926-0211 石川県七尾市能登島向田町125番地10 番地 Tel 0767-84-1175
<http://nanao-af.jp/glass>

交通案内

- 電車・バス / JR金沢駅から和倉温泉駅まで特急列車で約1時間、駅前から能登島交通「のとしま臨海公園ゆき」バスで約30分、「美術館前」下車すぐ
- 車 / 金沢方面から…のと里山海道・徳田大津JCTを經由、能越自動車道・和倉ICから約20分
富山方面から…能越自動車道・氷見ICを經由、七尾ICから約35分
- 飛行機 / のと里山空港から車で約1時間

